

## 2025年1月 松本喜臣 追悼特別公演のお知らせ

---

### 「黒い夕焼け」(松本戯曲デビュー作)

作：松本喜臣

演出：後藤明日香

---

【日時】2025年1月10日(金)18:30～

2025年1月11日(土)11:00～/16:00～

2025年1月12日(日)11:00～/16:00～

※開場は開演の30分前

※全席自由

【会場】七ツ寺共同スタジオ

愛知県名古屋市中区大須2丁目27-20

【チケット】

一般 前売 3,500 当日 4,000

学生 前売 1,500 当日 2,000 (18歳まで)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※日時指定チケットとなります。

※席に限りがございます。

※公演の延期や中止の場合を除き、出演者の変更、及びキャンセルに伴う

チケットの払い戻しは出来ませんので予めご了承ください。

※チケット購入後に日時の変更をご希望される場合は、劇団へご相談ください。

【チケット取扱い】

パスマーケット

(▼QRコードからお求め頂けます。)



【問い合わせ先】

劇団シアター・ウィークエンド

TEL 050-1807-4493

MAIL theater\_weekend@yahoo.co.jp

劇団シアター・ウィークエンド

# 黒い夕焼け

作：松本喜臣  
演出：後藤明日香

俺たちは戦争で  
傷を受け  
若い人たちは平和で  
傷を受けてるんだ

イラスト/伊藤あづる

【会場】七ツ寺共同スタジオ  
愛知県名古屋市中区大須2丁目27-20

時を経て今甦る  
ブラックファンタジー

【日・時】  
2025年  
1月10日(金) 18:30  
1月11日(土) 11:00/16:00  
1月12日(日) 11:00/16:00  
※開場は開演の30分前  
※全席自由

【チケット】  
一般 前売 3,500円  
当日 4,000円  
学生 前売 1,500円  
当日 2,000円  
(18歳まで)  
※未成年の入場は  
ご遠慮ください

松本喜臣  
追悼特別公演  
松本戯曲デビュー作

幼い頃、疎開先の田舎から、  
B29による空襲で燃え上がる名古屋の空を眺めていた。  
その「夕焼けの様な空」は、いつまでも夕焼けだった。  
それが恐ろしい戦争のもたらした美しさであったと  
知ったのは、ずいぶん後になってからのことだった。  
それ以来私は夕焼けを見ると、いつか見た風景として、  
寒気がする程美しく、また恐ろしく思う。

作 松本喜臣(1986年公演パンフレットより抜粋)

2024年の秋、我が劇団の座長・松本喜臣が亡くなりました。83歳でした。  
半世紀前に劇団シアター・ウィークエンドを立ち上げ、  
以来長きに渡り演劇活動を行い、生涯現役を貫きました。  
今回上演するのは松本喜臣1973年執筆の処女戯曲「黒い夕焼け」。  
長い時を経て、現代に生きる我々が座長・松本への追悼の意を込めて再演します。  
笑いあり、涙あり、熱いメッセージありのブラックファンタジーにご期待！

演出 後藤明日香

【キャスト】

男 石塚渉 (ワッ)	砲丸屋 若田浩明	その妻 黒木るみ子	ピンク屋 一色ひでたか (ワッ)	その女 中村真弓	金ブチメガネ 澤田慈空 (ワッ)
秘書 富田裕子	スティッキの女 黒野内彩	受験生 柳澤二郎 (ワッ)	解差結の母 服部良子	若い男 三輪和泉	若い女 中野由佳子

照明 staff/福田晴彦 (有) (自由舞台)

【チケット購入】  
パズルマーケット

【会場情報】  
七ツ寺共同スタジオ

QRコードを  
読み込んで  
ください

【問い合わせ先】劇団シアター・ウィークエンド  
050-1807-4493  
劇団員募集中  
ホームページ facebook

大須駅 大須駅西口 大須駅南口 大須駅東口 大須駅北口 大須駅南口 大須駅東口 大須駅北口

七ツ寺共同スタジオ

いつまでも消えない夕焼けを探す物語

【出演者】

男：石原渉（フリー）

嘘売屋：岩田浩明

その妻：栗木るみ子

ピンク屋：一色ひでたか（フリー）

その女：中村真弓

金ブチメガネ：澤田恭宏（フリー）

秘書：富田裕子

ステッキの女：黒河内彩

受験生：柳澤二郎（フリー）

偏差値の母：服部良子

若い男：三輪和泉

若い女：中野由佳子

照明スタッフ：福田晴彦（(有)自由舞台）

ちらしイラスト：伊藤ちづる